

01	一般工業用 圧力調整器
02	分析機用・半導体用 圧力調整器
03	ガス供給ユニット・ 集合装置
04	ガス供給ユニット・ 集合装置関連機器
05	その他装置
06	液化ガス蒸発器

07	減圧弁・切替装置
08	高圧ガス用継手
09	溶断器・アクセサリ
10	計器
11	参考資料・データ

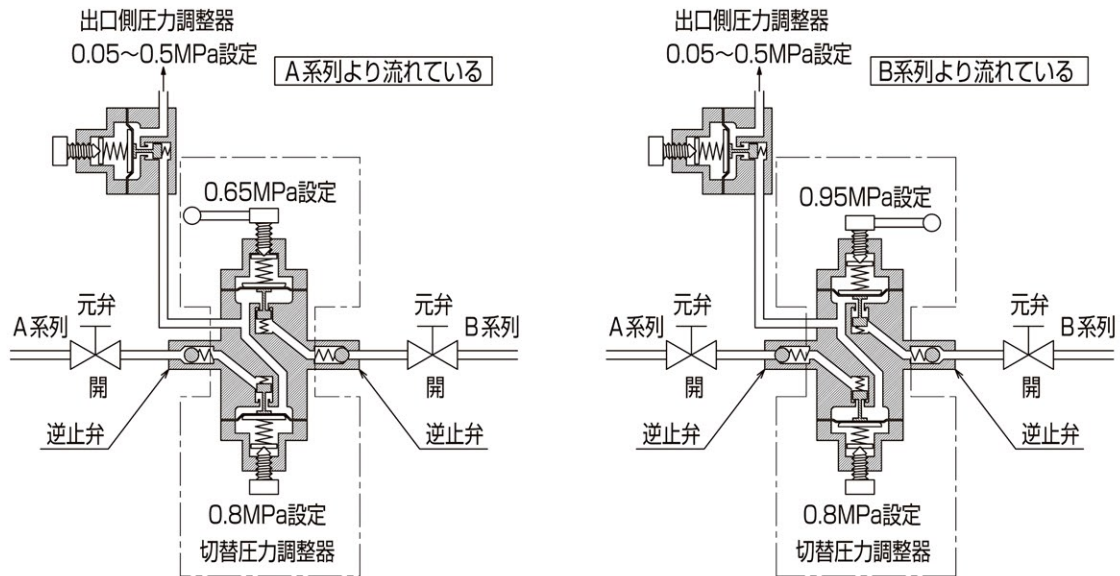
自動切替減圧弁・装置	
半自動切替セミオとは	
半自動切替セミオ	
ガス別選定表	
セミオTN-50B	
セミオTN-50S	
届出不要セミオ	
TFS-50	
一体型セミオ	
TNO-50H	
腐食性ガス用	
アセチレン用	
プロパン用セミオ	
TN-50AS-S-B	
ハイセミオ	
SR-50TN	
ヒーター付セミオ	
TN-50C-50HC	
フィン付セミオ	
NHS-5	
SUS	
ヒーター付セミオ	
TN-25SC	
セミオ	
TN-200	
YM-301	
パネルタイプ	
NPR-3・NPR-4	
パネルタイプ	
R-120-R-150・	
YM-301L・	
R-120LM	
パネルタイプ	
YR-200・	
YR-5061	
パネルタイプ	
半自動切替セミオの	
作動原理	
セミオ	
トラブルシューティング	
機械式全自動切替弁	
シャトル3 TN-660	
オートチェンジャー	
(一般品)	
オートチェンジャー	
(認定品)	
オートチェンジャー	
(パイバスタイプ)	
ロボガード	
(重畳切替タイプ)	
LGC	
自動切替装置	

半自動切替セミオとは

半自動切替セミオとは、ガスの供給(ポンペ)を2系列に分け、どちらか一方の系列よりガスを供給し、一方のポンペが空になると、他方の系列に自動的に切り替わる装置です。

■用途 分析用、医療用、活魚用、その他少量での長期使用に最適です。

セミオ切替原理図



■特長

- 半自動切替とは、ガスの供給(ポンペ)を2系列に分け、どちらか一方の系列よりガスを供給してゆき、一方のポンペが空になると、他方の系列に自動的に切り替わる装置です。
- 空になったポンペを充ポンペに交換し、切替ハンドルを操作するだけで、連続してガスを供給できます。(ガスを供給しながらポンペを交換することが可能です。)
- 切替が1台の減圧弁で可能となったため、軽量、コンパクトになり持ち運び、取付が簡単で、取付スペースも小さくて済みます。
- 切替ハンドルを倒すだけで切り替わるので、操作が簡単です。
- 入口部に小型逆止弁を内蔵しておりますのでポンペ交換時、入口部よりガスが噴出することがありません。(CVNタイプ以外)
- 系列切替時に電気を使用しないので、水素等の可燃性ガスにも使用できます。(ヒーター付半自動切替セミオTN-50C及び接点付圧力計等は、使用できません。)
- 炭酸ガスなどは、減圧すると温度降下し、弁が作動しなくなります。これを防止するために各系列の入口側にてガスを加温し、温度降下してもガスが安定して供給出来るようにした電熱ヒーターを内蔵したのもあります。(TN-50C)
- カートリッジヒーターを本体に直接取り付けられていますので、熱効率が良く、コンパクトになっております。(TN-50C)
- TN-50B-2, TN-50BT-2, TN-50HB-2, TN-50HBT-2は、出口側圧力調整器のダイヤフラムがSUSの為、高純度ガス用に適しています。
- 接点付圧力計付が可能です。

⚠注意

※1 連続供給で、ガスが止められない場合は、バイパス回路を設けて下さい。(故障やメンテナンス時、必要となります。)

OP オプション

接点付圧力計より信号を取り出し、警報BOXに接続することで、ポンペの交換時期が明確になります。ポンペ庫から離れたところでも監視が可能です。

●指針接点付圧力計



詳細は ▶P.452 を御覧ください。

●警報BOX



詳細は ▶P.287,288 を御覧ください。

●デジタル圧力計

より精度の高い圧力監視が行えます。



詳細は ▶P.453 を御覧ください。

- ★セミオの接点付き圧力計の警報は残量が減ってきた時の目安信号です。圧力計指示値の確認も必ず実施して下さい。
- ★接点信号を直接シーケンサーのトランジスター入力に入れしないで下さい。
入力側にコイルリレーを入れて下さい。
- ★信号入力はAC100Vをお奨めします。
- ★定期点検を実施し、接点信号が出ているかご確認が必要です。